

島根原子力発電所における保守管理の不備に係る  
立入調査結果について

1. 日時  
平成22年4月16日（金）9時28分～17時04分
2. 場所  
中国電力㈱島根原子力発電所
3. 立入者  
県：総務部危機管理監外6名 松江市：原子力専門監外5名 合計：13名
4. 調査目的
  - (1) 3月30日の中国電力報告書の内容確認
  - (2) 国の命令・指示に基づいて行われている総点検の状況把握
5. 調査結果
  - (1) 不整合箇所の現場調査及び健全性評価
    - 点検計画表と点検実績との不整合箇所123機器のうち、高圧注水系蒸気外側隔離弁駆動用電動機を含めた24機器について外観の目視を行い、漏れなどの故障がないことを確認した。
    - 高圧注水系蒸気外側隔離弁駆動用電動機については、隔離弁の動作確認を行い正常に作動することを確認した。
    - 現場調査をした24機器の健全性評価については、中国電力報告書のとおりであった。
  - (2) 不整合箇所の書類調査
    - 点検計画表と点検実績との不整合箇所123機器のうち、抽出した8機器について調査を行い、不整合が発生した原因について説明を求めたが、原因確定のための調査を実施中との回答であった。
  - (3) 高圧注水系蒸気外側隔離弁駆動用電動機に係る報告内容
    - 点検計画表と点検記録の不整合が確認された経緯を調査したが、中国電力報告書の記載どおりであることを概ね確認できた。
    - 不適合管理が適切に行われなかった点について、所員の不適合管理に対する意識の定着が不十分と感じられた。
  - (4) 点検計画表運用方法の改善
    - 設備主管課長から保修管理課長に連絡がない限り、保修管理課長は計画どおり点検が実施されたと入力する運用方法の不備があったが、その改善策が関係部署に周知されていることを確認した。
  - (5) 国の命令・指示に基づいて行われている総点検の状況把握
    - 約500名体制により総点検チームを構成し、点検計画表と工事実績等との整合性の確認等の作業状況を確認した。
6. 立入調査結果の公表  
平成22年4月23日に立入調査結果をとりまとめて各報道機関に資料提供するとともに島根県消防防災課原子力安全対策室ホームページ上で公表した。